

ダイワ高利回り Ｊ－ＲＥＩＴオープン (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第66期(決算日 2026年1月21日)
第67期(決算日 2026年2月24日)
第68期(決算日 2026年3月23日)
第69期(決算日 2026年4月21日)
第70期(決算日 2026年5月21日)
第71期(決算日 2026年6月22日)

(作成対象期間 2025年12月23日～2026年6月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信（リート）／インデックス型		
信託期間	2020年7月22日～2030年6月21日		
運用方針	投資成果を「日経高利回りＲＥＩＴ指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。		
主投資対象	ベビーファンド	高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの受益証券	
	高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から１年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、投資成果を「日経高利回りＲＥＩＴ指数」に連動させることをめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

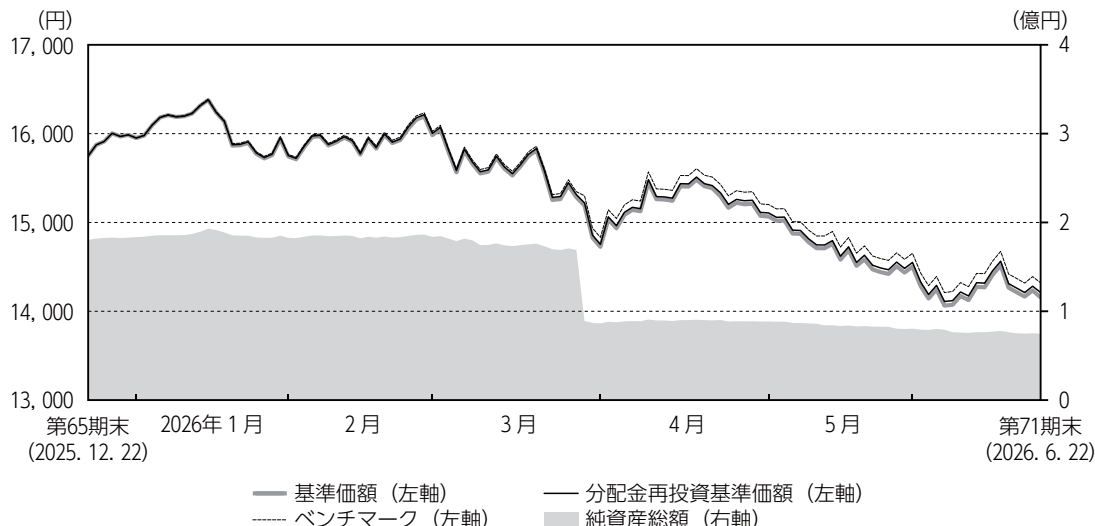
決 算 期	基 準 価 額			日経高利回りＲＥＩＴ 指数（トータルリターン）		投 資 証 券 組 入 比 率	不動産投信 指 数 先 物 率 比	純 資 産 額
	（ 分 配 率 ）	税 込 金	期 騰 落 率	（ベンチマーク）	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
42期末（2024年1月22日）	13,589	10	4.0	14,490	4.1	96.5	3.5	312
43期末（2024年2月21日）	12,697	10	△ 6.5	13,562	△ 6.4	96.5	3.5	289
44期末（2024年3月21日）	13,323	10	5.0	14,247	5.0	96.4	3.5	303
45期末（2024年4月22日）	13,359	10	0.3	14,306	0.4	96.5	3.5	303
46期末（2024年5月21日）	13,254	10	△ 0.7	14,214	△ 0.6	96.5	3.5	302
47期末（2024年6月21日）	12,837	10	△ 3.1	13,791	△ 3.0	96.2	3.9	131
48期末（2024年7月22日）	12,831	10	0.0	13,799	0.1	96.0	3.9	130
49期末（2024年8月21日）	12,876	10	0.4	13,860	0.4	96.0	4.0	129
50期末（2024年9月24日）	12,821	10	△ 0.3	13,814	△ 0.3	96.0	4.0	129
51期末（2024年10月21日）	12,480	10	△ 2.6	13,465	△ 2.5	96.0	4.0	126
52期末（2024年11月21日）	12,450	10	△ 0.2	13,459	△ 0.1	96.0	4.0	126
53期末（2024年12月23日）	12,290	10	△ 1.2	13,307	△ 1.1	96.1	3.9	123
54期末（2025年1月21日）	12,450	10	1.4	13,503	1.5	96.1	3.9	125
55期末（2025年2月21日）	12,934	10	4.0	14,053	4.1	96.2	3.9	128
56期末（2025年3月21日）	13,123	10	1.5	14,274	1.6	96.1	3.9	130
57期末（2025年4月21日）	13,161	10	0.4	14,332	0.4	96.1	3.9	131
58期末（2025年5月21日）	13,195	10	0.3	14,390	0.4	96.1	3.8	133
59期末（2025年6月23日）	13,859	10	5.1	15,136	5.2	96.2	3.8	139
60期末（2025年7月22日）	14,103	10	1.8	15,425	1.9	96.2	3.7	144
61期末（2025年8月21日）	14,931	10	5.9	16,348	6.0	96.4	3.7	156
62期末（2025年9月22日）	15,089	10	1.1	16,542	1.2	96.4	3.7	155
63期末（2025年10月21日）	15,313	10	1.6	16,816	1.7	96.3	3.7	155
64期末（2025年11月21日）	15,745	10	2.9	17,282	2.8	96.4	3.5	172
65期末（2025年12月22日）	15,750	10	0.1	17,321	0.2	96.8	3.3	180
66期末（2026年1月21日）	15,865	10	0.8	17,473	0.9	96.8	3.2	185
67期末（2026年2月24日）	16,057	10	1.3	17,705	1.3	96.7	3.3	184
68期末（2026年3月23日）	15,253	10	△ 4.9	16,840	△ 4.9	96.6	3.4	169
69期末（2026年4月21日）	15,294	10	0.3	16,966	0.7	93.6	6.3	90
70期末（2026年5月21日）	14,584	10	△ 4.6	16,207	△ 4.5	93.5	6.5	83
71期末（2026年6月22日）	14,156	10	△ 2.9	15,750	△ 2.8	93.4	7.0	74

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 日経高利回りＲＥＩＴ指数（トータルリターン）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注4) 投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注5) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

基準価額・騰落率

第66期首：15,750円

第71期末：14,156円（既払分配金60円）

騰落率：△9.8%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が下落したことを反映して、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高利回りＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		日経高利回りＲＥＩＴ 指数（トータルリターン）		投 資 証 券 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
			騰 落 率	（ベンチマーク）	騰 落 率		
第66期	（期 首）2025年12月22日	円 15,750	% —	17,321	% —	% 96.8	% 3.3
	12月末	15,950	1.3	17,544	1.3	96.7	3.3
	（期 末）2026年 1 月21日	15,875	0.8	17,473	0.9	96.8	3.2
第67期	（期 首）2026年 1 月21日	15,865	—	17,473	—	96.8	3.2
	1 月末	15,743	△ 0.8	17,338	△ 0.8	96.8	3.2
	（期 末）2026年 2 月24日	16,067	1.3	17,705	1.3	96.7	3.3
第68期	（期 首）2026年 2 月24日	16,057	—	17,705	—	96.7	3.3
	2 月末	15,983	△ 0.5	17,623	△ 0.5	96.7	3.3
	（期 末）2026年 3 月23日	15,263	△ 4.9	16,840	△ 4.9	96.6	3.4
第69期	（期 首）2026年 3 月23日	15,253	—	16,840	—	96.6	3.4
	3 月末	14,725	△ 3.5	16,312	△ 3.1	93.5	6.4
	（期 末）2026年 4 月21日	15,304	0.3	16,966	0.7	93.6	6.3
第70期	（期 首）2026年 4 月21日	15,294	—	16,966	—	93.6	6.3
	4 月末	15,068	△ 1.5	16,719	△ 1.5	93.5	6.4
	（期 末）2026年 5 月21日	14,594	△ 4.6	16,207	△ 4.5	93.5	6.5
第71期	（期 首）2026年 5 月21日	14,584	—	16,207	—	93.5	6.5
	5 月末	14,503	△ 0.6	16,114	△ 0.6	92.9	6.7
	（期 末）2026年 6 月22日	14,166	△ 2.9	15,750	△ 2.8	93.4	7.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 12. 23 ～ 2026. 6. 22）

■国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、当作成期首より2026年1月中旬にかけて、不動産賃貸市況の底堅さや増配期待などを背景に上昇しました。しかし、その後は国内長期金利の上昇が重しとなり下落に転じました。2月には長期金利の低下や国内株式市場の上昇を受けて持ち直す場面もありましたが、3月以降は中東情勢の緊迫化や原油価格の高止まり、日銀の追加利上げへの警戒感を背景とした国内長期金利の上昇などが嫌気され、軟調に推移しました。5月以降は、国内株式市場への資金シフトも重しとなり、当作成期末にかけて国内リート市況は軟調に推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

ポートフォリオについて

(2025. 12. 23 ～ 2026. 6. 22)

■当ファンド

国内リートへの投資は、「高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券を組み入れることによって行いました。

■高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100％程度としました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

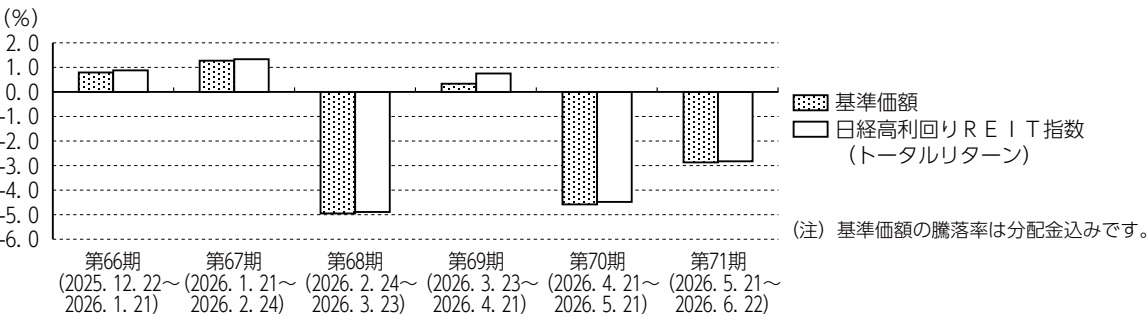
組入ファンド	ベンチマーク
高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	日経高利回りＲＥＩＴ指数（トータルリターン）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△9.1％、当ファンドの基準価額の騰落率は△9.8％となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコスト負担が差異の要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



* ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（１万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2025年12月23日 ～2026年 1月21日	2026年 1月22日 ～2026年 2月24日	2026年 2月25日 ～2026年 3月23日	2026年 3月24日 ～2026年 4月21日	2026年 4月22日 ～2026年 5月21日	2026年 5月22日 ～2026年 6月22日
当期分配金(税込み) (円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率 (%)	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.07
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	6,321	6,512	6,638	6,641	6,684	6,711

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（１万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 83.36円	✓ 55.38円	✓ 135.81円	✓ 12.80円	✓ 52.07円	✓ 37.69円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1.53	146.31	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	4,509.38	4,529.35	4,540.91	4,580.37	4,608.47	4,652.58
(d) 分配準備積立金	1,736.80	1,791.84	1,972.05	2,058.31	2,033.59	2,031.66
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	6,331.08	6,522.90	6,648.78	6,651.49	6,694.15	6,721.95
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	6,321.08	6,512.90	6,638.78	6,641.49	6,684.15	6,711.95

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2025. 12. 23～2026. 6. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	53円	0. 342%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は 15, 351円です。
（投 信 会 社）	(25)	(0. 164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(25)	(0. 164)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0. 028	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0. 001)	
（投 資 証 券）	(4)	(0. 027)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	57	0. 373	

（注 1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

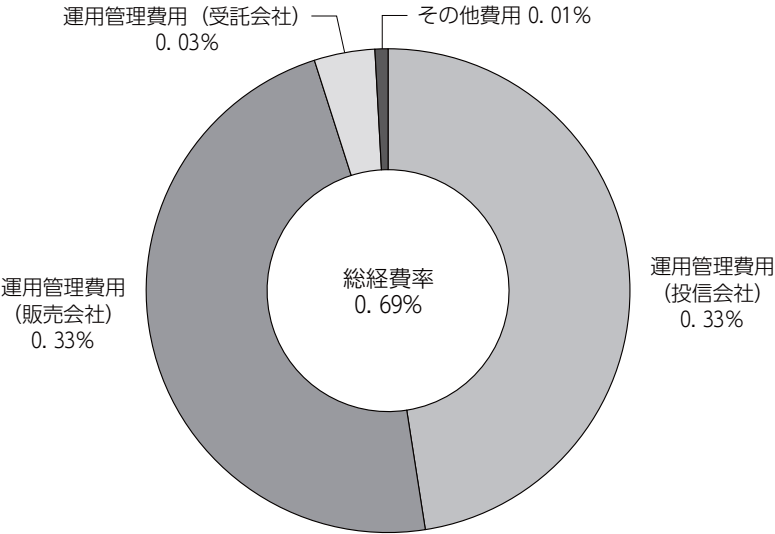
（注 3）各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

（注 4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.69%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年12月23日から2026年6月22日まで)

決 算 期	第 66 期 ～ 第 71 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
高利回りＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	6,663	11,414	63,817	106,208

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドおよびマザーファンドにおける当作成
期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

(2025年12月23日から2026年6月22日まで)

種 類	第 66 期 ～ 第 71 期		
	高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資証券	0	3	2

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって
発行される有価証券

(2025年12月23日から2026年6月22日まで)

種 類	第 66 期 ～ 第 71 期	
	高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	
	買 付 額	
	百万円	
投資証券	0	

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(4) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係
人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人
への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される
利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証
券リビング投資法人です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および
保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
75	—	52	23	当初設定時における取得とその処分

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第65期末	第71期末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
高利回りＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	105,413	48,258	74,795

(注) 単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる
場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合が
あります。

■投資信託財産の構成

2026年6月22日現在

項 目	第71期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
高利回りＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	74,795	99.7
コール・ローン等、その他	189	0.3
投資信託財産総額	74,985	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高利回りＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2026年 1月21日）、（2026年 2月24日）、（2026年 3月23日）、（2026年 4月21日）、（2026年 5月21日）、（2026年 6月22日）現在

項 目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
(A) 資産	187,500,656円	185,178,225円	170,176,798円	90,448,685円	83,470,569円	74,985,505円
コール・ローン等	280,176	158,419	138,985	85,202	69,112	68,311
高利回りＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド（評価額）	185,729,480	184,861,806	170,036,813	90,231,683	83,401,457	74,795,694
未収入金	1,491,000	158,000	1,000	131,800	—	121,500
(B) 負債	1,850,468	394,977	216,329	257,858	109,683	230,016
未払収益分配金	117,018	115,080	111,430	58,970	57,159	52,810
未払解約金	1,627,857	160,405	11,757	141,245	75	126,288
未払信託報酬	104,773	117,754	90,688	54,764	49,188	47,293
その他未払費用	820	1,738	2,454	2,879	3,261	3,625
(C) 純資産総額（A－B）	185,650,188	184,783,248	169,960,469	90,190,827	83,360,886	74,755,489
元本	117,018,947	115,080,620	111,430,669	58,970,622	57,159,926	52,810,008
次期繰越損益金	68,631,241	69,702,628	58,529,800	31,220,205	26,200,960	21,945,481
(D) 受益権総口数	117,018,947口	115,080,620口	111,430,669口	58,970,622口	57,159,926口	52,810,008口
1万口当り基準価額（C／D）	15,865円	16,057円	15,253円	15,294円	14,584円	14,156円

* 当作成期首における元本額は114,515,029円、当作成期間（第66期～第71期）中における追加設定元本額は10,853,917円、同解約元本額は72,558,938円です。

* 第71期末の計算口数当りの純資産額は14,156円です。

■損益の状況

第66期 自2025年12月23日 至2026年 1月21日 第68期 自2026年 2月25日 至2026年 3月23日 第70期 自2026年 4月22日 至2026年 5月21日
第67期 自2026年 1月22日 至2026年 2月24日 第69期 自2026年 3月24日 至2026年 4月21日 第71期 自2026年 5月22日 至2026年 6月22日

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(A) 配当等収益	189円	151円	63円	40円	47円	34円
受取利息	189	151	63	40	47	34
(B) 有価証券売買損益	1,329,408	2,439,749	△ 8,739,997	359,858	△ 3,938,447	△ 2,121,905
売買益	1,447,588	2,451,773	159,882	528,150	91,982	197,342
売買損	△ 118,180	△ 12,024	△ 8,899,879	△ 168,292	△ 4,030,429	△ 2,319,247
(C) 信託報酬等	△ 105,593	△ 118,672	△ 91,404	△ 55,189	△ 49,570	△ 47,657
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	1,224,004	2,321,228	△ 8,831,338	304,709	△ 3,987,970	△ 2,169,528
(E) 前期繰越損益金	20,093,273	20,620,641	21,974,744	6,766,662	6,706,322	2,406,550
(F) 追加信託差損益金	47,430,982	46,875,839	45,497,824	24,207,804	23,539,767	21,761,269
（配当等相当額）	(52,768,387)	(52,124,108)	(50,599,730)	(27,010,770)	(26,342,031)	(24,570,300)
（売買損益相当額）	(△ 5,337,405)	(△ 5,248,269)	(△ 5,101,906)	(△ 2,802,966)	(△ 2,802,264)	(△ 2,809,031)
(G) 合計（D＋E＋F）	68,748,259	69,817,708	58,641,230	31,279,175	26,258,119	21,998,291
(H) 収益分配金	△ 117,018	△ 115,080	△ 111,430	△ 58,970	△ 57,159	△ 52,810
次期繰越損益金（G＋H）	68,631,241	69,702,628	58,529,800	31,220,205	26,200,960	21,945,481
追加信託差損益金	47,430,982	46,875,839	45,497,824	24,207,804	23,539,767	21,761,269
（配当等相当額）	(52,768,387)	(52,124,108)	(50,599,730)	(27,010,770)	(26,342,031)	(24,570,300)
（売買損益相当額）	(△ 5,337,405)	(△ 5,248,269)	(△ 5,101,906)	(△ 2,802,966)	(△ 2,802,264)	(△ 2,809,031)
分配準備積立金	21,200,259	22,826,789	23,376,723	12,154,555	11,864,532	10,875,522
繰越損益金	—	—	△ 10,344,747	△ 5,142,154	△ 9,203,339	△ 10,691,310

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	975, 505円	637, 375円	1, 513, 409円	75, 505円	297, 659円	199, 083円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	17, 910	1, 683, 853	0	0	0	0
(c) 収益調整金	52, 768, 387	52, 124, 108	50, 599, 730	27, 010, 770	26, 342, 031	24, 570, 300
(d) 分配準備積立金	20, 323, 862	20, 620, 641	21, 974, 744	12, 138, 020	11, 624, 032	10, 729, 249
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	74, 085, 664	75, 065, 977	74, 087, 883	39, 224, 295	38, 263, 722	35, 498, 632
(f) 分配金	117, 018	115, 080	111, 430	58, 970	57, 159	52, 810
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	73, 968, 646	74, 950, 897	73, 976, 453	39, 165, 325	38, 206, 563	35, 445, 822
(h) 受益権総口数	117, 018, 947口	115, 080, 620口	111, 430, 669口	58, 970, 622口	57, 159, 926口	52, 810, 008口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--

「日経高利回りＲＥＩＴ指数」および同トータルリターンに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りＲＥＩＴ指数および同トータルリターンを継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、当ファンドについて、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。

高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

運用報告書 第12期（決算日 2026年6月22日）

（作成対象期間 2025年12月23日～2026年6月22日）

高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

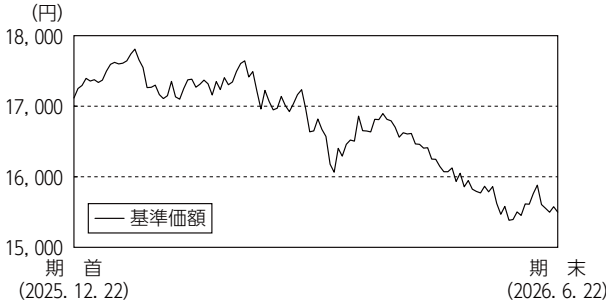
運用方針	投資成果を「日経高利回りＲＥＩＴ指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		日経高利回りＲＥＩＴ 指数（トータルリターン）		投資証券 組入比率	不動産投信 指数先物 率
	騰落率	騰落率	ベンチマーク	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首) 2025年12月22日	17,117	—	17,321	—	96.7	3.3
12月末	17,337	1.3	17,544	1.3	96.7	3.3
2026年1月末	17,133	0.1	17,338	0.1	96.8	3.2
2月末	17,415	1.7	17,623	1.7	96.7	3.3
3月末	16,064	△ 6.2	16,312	△ 5.8	93.6	6.4
4月末	16,459	△ 3.8	16,719	△ 3.5	93.5	6.4
5月末	15,861	△ 7.3	16,114	△ 7.0	92.9	6.7
(期末) 2026年6月22日	15,499	△ 9.5	15,750	△ 9.1	93.3	7.0

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 日経高利回りＲＥＩＴ指数（トータルリターン）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注4) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,117円 期末：15,499円 騰落率：△9.5%

【基準価額の主な変動要因】

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が下落したことを反映して、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内リート市況

国内リート市況は下落しました。
国内リート市況は、当作成期首より2026年1月中旬にかけて、不動産賃貸市況の底堅さや増配期待などを背景に上昇しました。しかし、その後は国内長期金利の上昇が重しとなり下落に転じました。2月には長期金利の低下や国内株式市場の上昇を受けて持ち直す場

面もありましたが、3月以降は中東情勢の緊迫化や原油価格の高止まり、日銀の追加利上げへの警戒感を背景とした国内長期金利の上昇などが嫌気され、軟調に推移しました。5月以降は、国内株式市場への資金シフトも重しとなり、当作成期末にかけて国内リート市況は軟調に推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ポートフォリオについて

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100%程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△9.1%、当ファンドの基準価額の騰落率は△9.5%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコスト負担が差異の要因として挙げられます。

*ベンチマークは日経高利回りＲＥＩＴ指数（トータルリターン）です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資証券)	4円 (0) (4)
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	4

(注1) 費用の項目および算法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
(1)投資証券

(2025年12月23日から2026年 6 月22日まで)

銘 柄		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国 内	サンケイリアルエステート	千口 —	千円 —	千口 0.005	千円 625
	ＳＯＳＩＬＡ物流リート投	0.003	388	0.018	2,191
	東海道リート投資法	0.001	102	0.004	436
	森ヒルズリート	0.005	692	0.023	3,152
	産業ファンド	0.006	892	0.033	4,832
	ＡＰＩ投資法人	0.004	576	0.053	7,270
	ＧＬＰ投資法人	0.003	435	0.036	4,790
	星野リゾート・リート	0.007	1,696	0.001	233
	Ｏｎｅリート投資法人	0.003	226	0.01	809
	イオンリート投資	0.007	905	0.027	3,463
	ヒューリックリート投資法	0.003	491	0.018	2,982
	日本リート投資法人	0.006	537	0.022	2,002
	積水ハウス・リート投資	0.012	1,043	0.059	5,298
	野村不動産マスターＦ	0.003	518	0.055	8,615
	いちごホテルリート投資	0.001	112	0.004	453
	ラサールロジポート投資	0.005	770	0.023	3,526
	スターアジア不動産投	0.009	519	0.035	1,987
	マリモ地方創生リート	—	—	0.003	333
	日本ホテル＆レジデンシャル投資法人	0.005	331	—	—
	投資法人みらい	0.006	284	0.025	1,215
	三菱地所物流ＲＥＩＴ	0.017	2,074	0.001	116

銘 柄		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国 内	CREロジスティクスファンド	千口 0.003	千円 464	千口 0.009	千円 1,457
	MIRARTH不動産投資法人	0.004	335	0.012	1,051
	霞ヶ関ホテルリート	0.003	293	—	—
	日本都市ファンド投資法人	0.008	973	0.053	6,128
	オリックス不動産投資	0.006	630	0.051	5,084
	グローバル・ワン不動産投資法人	0.003	333	0.012	1,520
	ユナイテッド・アーバン投資法人	0.005	917	0.033	5,800
	森トラストリート投資法人	0.008	610	0.044	3,285
	インヴィンシブル投資法人	0.015	962	0.08	4,827
	フロンティア不動産投資	0.008	685	0.035	3,047
	平和不動産リート	0.003	433	0.015	2,220
	福岡リート投資法人	0.001	192	0.019	3,307
	KDX不動産投資法人	0.004	685	0.031	5,076
	いちごオフィスリート投資法人	0.005	455	0.021	1,988
	スターツプロシード投資法人	—	—	0.003	609
	大和ハウスリート投資法人	0.007	947	0.039	4,991
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	0.01	813	0.067	5,219
	大和証券リビング投資法人	0.006	652	0.031	3,444

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種類別取引状況

(2025年12月23日から2026年 6 月22日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内		百万円	百万円	百万円	百万円
	不動産投信指数 先物取引	11	11	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)国内投資証券

銘柄	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
サンケイリアルエステート	0.01	0.005	572
ＳＯＳＩＬＡ物流リート投	0.015	—	—
東海道リート投資法	0.007	0.004	403
森ヒルズリート	0.037	0.019	2,388
産業ファンド	0.052	0.025	3,507
ＡＰＩ投資法人	0.049	—	—
ＧＬＰ投資法人	0.06	0.027	3,620
星野リゾート・リート	—	0.006	1,395
Ｏｎｅリート投資法人	0.017	0.01	728
イオンリート投資	0.043	0.023	2,760
ヒューリックリート投資法	0.03	0.015	2,266
日本リート投資法人	0.036	0.02	1,678
積水ハウス・リート投資	0.09	0.043	3,237
野村不動産マスターＦ	0.052	—	—
いちごホテルリート投資	0.007	0.004	453
ラサールロジポート投資	0.037	0.019	2,699
スターアジア不動産投	0.055	0.029	1,566
マリモ地方創生リート	0.006	0.003	324
日本ホテル&レジデンシャル投資法人	—	0.005	317
投資法人みらい	0.039	0.02	826
三菱地所物流ＲＥＩＴ	—	0.016	1,880
ＣＲＥロジスティクスファンド	0.013	0.007	974
ＭＩＲＡＲＴＨ不動産投資法人	0.019	0.011	899
麗ヶ関ホテルリート	—	0.003	293
日本都市ファンド投資法人	0.077	0.032	3,523
オリックス不動産投資	0.082	0.037	3,500
グローバル・ワン不動産投資法人	0.021	0.012	1,298
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.049	0.021	3,324
森トラストリート投資法人	0.073	0.037	2,656
インヴィンシブル投資法人	0.125	0.06	3,684
フロンティア不動産投資	0.056	0.029	2,322
平和不動産リート	0.025	0.013	1,708
福岡リート投資法人	0.018	—	—
KDX不動産投資法人	0.05	0.023	3,466
いちごオフィスリート投資法人	0.032	0.016	1,457
スターツプロシード投資法人	0.006	0.003	545
大和ハウスリート投資法人	0.061	0.029	3,419
ジャパン・ホテル・リート投資法人	0.104	0.047	3,666
大和証券リビング投資法人	0.05	0.025	2,447
合 計	口数、金額	1.503	0.698
	銘柄数<比率>	35銘柄	35銘柄
			<93.3%>

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末	
		買建額	売建額
国内	東証ＲＥＩＴ	百万円	百万円
		5	—

(注) 単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年6月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資証券	69,812	93.1
コール・ローン等、その他	5,144	6.9
投資信託財産総額	74,957	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年6月22日現在

項目	当期末
(A)資産	74,917,101円
コール・ローン等	4,319,887
投資証券（評価額）	69,812,500
未収入金	14,070
未収配当金	581,020
差入委託証拠金	189,624
(B)負債	121,500
未払解約金	121,500
(C)純資産総額（A－B）	74,795,601
元本	48,258,400
次期繰越損益金	26,537,201
(D)受益権総口数	48,258,400口
1万口当り基準価額（C／D）	15,499円

*期首における元本額は105,413,269円、当作成期間中における追加設定元本額は6,663,061円、同解約元本額は63,817,930円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ高利回りＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）48,258,400円
*当期末の計算口数当りの純資産額は15,499円です。

■損益の状況

当期 自2025年12月23日 至2026年 6月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,056,791円
受取配当金	4,042,643
受取利息	14,148
(B) 有価証券売買損益	△ 14,307,891
売買益	582,458
売買損	△ 14,890,349
(C) 先物取引等損益	△ 596,370
取引益	14,070
取引損	△ 610,440
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 10,847,470
(E) 前期繰越損益金	75,023,902
(F) 解約差損益金	△ 42,390,570
(G) 追加信託差損益金	4,751,339
(H) 合計 (D + E + F + G)	26,537,201
次期繰越損益金 (H)	26,537,201

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

「日経高利回りＲＥＩＴ指数」および同トータルリターンに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りＲＥＩＴ指数および同トータルリターンを継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、当ファンドについて、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。